

令和7年6月新着図書

今月は、第172回芥川賞受賞作品 鈴木結生さんの「ゲートはすべてを言った」、有川ひろさんの「物語の種」、原田ひ香さんの「老人ホテル」等、市立図書館では予約待ちの人気本が入りました。
また、「きたきた捕物帖二 子宝船」「思い出のとき修理します4」など前作の続き本も入りました。憂鬱な梅雨の時期には、ゆっくりと家で読書をするのもいいかもしれません。

令和7年6月15日

	書 名	著 者	出 版 社
1	ゲートはすべてを言った	鈴木 結生	朝日新聞出版
2	物語の種	有川 ひろ	幻冬舎
3	老人ホテル	原田 ひ香	光文社文庫
4	きたきた捕物帖二 子宝船	宮部 みゆき	PHP文芸文庫
5	見果てぬ花	浅田 次郎	小学館文庫
6	綴る女 評伝・宮尾登美子	林 真理子	中公文庫
7	思い出のとき修理します4	谷 瑞恵	集英社文庫
8	NHK国際放送が選んだ日本の名作 1日10分のしあわせ	朝井リョウ他	双葉文庫
9	NHK国際放送が選んだ日本の名作 1日10分のごほうび	赤川 次郎他	双葉文庫
10	しがみつけない生き方	香山 リカ	幻冬舎新書
11	脳寿命を延ばす 認知症にならない18の方法	新井 平伊	文春新書



旭区マスコットキャラクター
あさひくん

横浜市鶴ヶ峰コミュニティハウス